

ことばに向かう日本の学知  
テキスト解釈の集積としての学史

名古屋大学グローバルCOEプログラム

「テキスト布置の解釈学的研究と教育」第9回国際研究集会

9月9日(日)

- 16:00-16:15 拠点リーダー挨拶 佐藤彰一  
16:15-16:30 組織委員長挨拶 釘貫亨  
16:30-17:30 《講演》カレル・フィアラ [福井県立大学]  
言語作品の総合モデルと古代・中世の日本文学作品への応用

9月10日(金)

- 10:00-10:45 金 銀珠 [名古屋大学GCOE研究員]  
近代日本の文法学成立におけるbe動詞解釈  
10:45-11:30 宮地朝子 [名古屋大学]  
山田孝雄「喚体句」着想の淵源  
11:30-12:15 小柳智一 [聖心女子大学]  
『手爾葉大概抄』読解 — 「手尔葉」と「詞」  
13:30-14:15 松澤和宏 [名古屋大学]  
ソシュールにおける「言語の科学」と解釈学  
14:15-15:00 狩俣繁久 [琉球大学]  
消滅危機言語の研究 — 外からの研究と中での研究  
15:30-16:15 李 漢燮 [韓国・高麗大学]  
漢字文化圏における近代語彙の成立と伝播の一例 — 『漢城旬報』『漢城週報』を中心に  
16:15-17:00 ズデンカ・シュヴァルツォヴァー [チェコ・カレル大学]  
翻訳以前にテキストを考察する方法の実例 — 謡曲の鸚鵡小町の文章を踏まえて

9月11日(土)

- 10:00-10:45 釘貫亨 [名古屋大学]  
専門知「国語学」の創業 — 橋本進吉の音韻史  
10:45-11:30 山東 功 [大阪府立大学]  
明治期国学と国語学  
11:30-12:15 安田尚道 [青山学院大学]  
万葉仮名の二類の区別はどう理解されたか — 本居宣長から橋本進吉まで  
13:30-14:15 肥爪周二 [東京大学]  
悉曇学と『韻鏡』  
14:15-15:00 岡島昭浩 [大阪大学]  
近世語学“軽重”義  
15:30-16:15 齋藤文俊 [名古屋大学]  
近世・近代における漢文訓読  
16:15-17:00 今野真二 [清泉女子大学]  
辞書の語釈 — 『言海』の漢語を緒として  
17:00-17:30 総括 釘貫亨

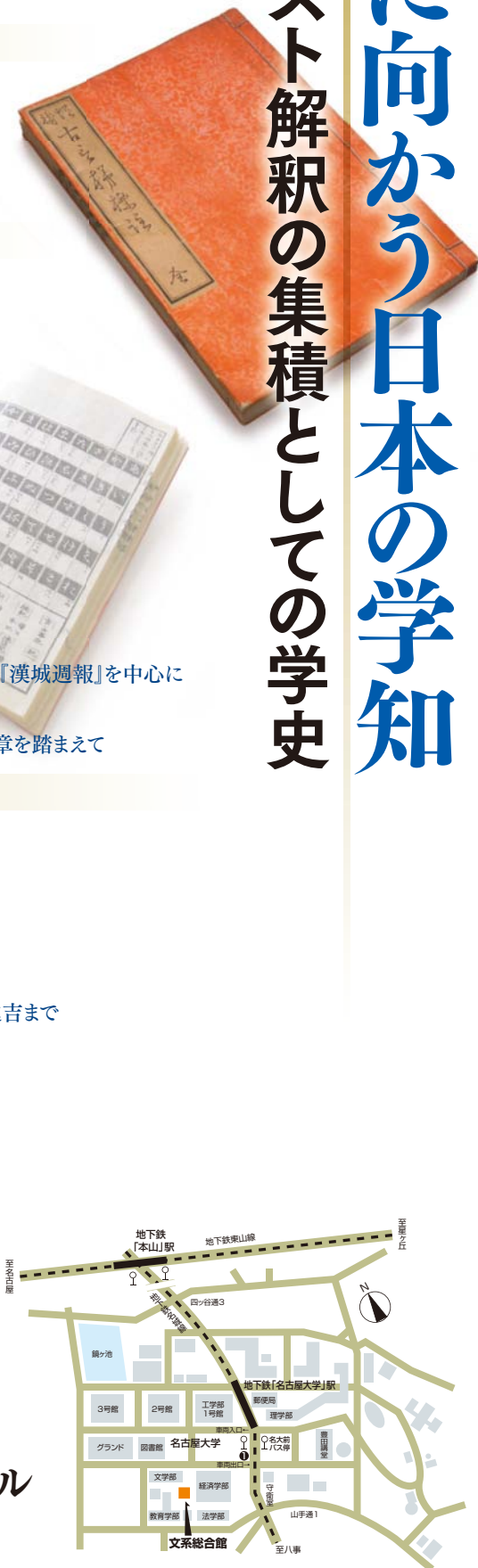
2010年9月9日(日) - 11日(土)

名古屋大学文系総合館7F カンファレンスホール

主催 ● 名古屋大学大学院文学研究科 使用言語 ● 日本語

連絡先 ● 名古屋大学大学院文学研究科 釘貫亨

TEL・FAX ● 052・747・6461 E-mail ● bureau@gcoe.lit.nagoya-u.ac.jp



【交通案内】地下鉄名城線「名古屋大学」駅下車 ①番出口